

児童の作品例

1 時間目にした文

児童 A

自分の解説は、森の中で、カエルがいつもうさぎ 1 匹に負けているからと言って、後ろから勝負を仕掛けて、勝てると思ったけどすぐにまけて、となりの 2 匹のうさぎが「勝てるわけないだろっ」と笑っている絵です。

児童 B

この絵は、カエルがうさぎに勝負を挑み闘いをしている絵です。

自分の考えだと、カエルがうさぎに勝負を挑みそれを見てまわりのうさぎたちが「勝てるわけない」と笑っている絵だと思います。

さらに、うさぎとカエルのサイズが同じなのと二足歩行をしていることから都市伝説のようなものを筆者は描いていると思います。

勝負を挑んだ方のカエルが足を引っ掛けてうさぎを押し倒そうとしているのかもしれませんが。

勝敗の結果は、カエルがこの跡うさぎを後ろに倒して勝利したものと思われます。

児童 C

あるところに、うさぎ 3 匹カエル 1 匹が誰もいない森の中で喧嘩をしていた。カエルがうさぎに勝負を挑んでうさぎは、かえるに勝てるだろうと思っていた。周りのうさぎたちも笑っていてうさぎは余裕を持って勝負していた。けれどカエルがうさぎの耳をかじったり、足を絡ませて身動きを取れなくしてカエルが勝ちそうになっている。